

② たくましさを育むために、家庭でできること！

子どもにあわせて、ご家庭でやってみませんか。

一生懸命な姿を見せていますか

「親の姿を見て、子どもは育つ」の言葉通り、親自身が、子どもの手本となる行動を示したいですね。



「教える」ではなく「手本を示す」

お子さんのことほめていますか

ほめられると、自己肯定感と新しいものへ挑戦する気持ちが高まります。ほめることで、失敗してもあきらめない力がきつとつきます。



いいところは、すぐほめる



手を出しすぎず、そばで見守っていますか

今までならすぐに親に頼り、泣いてしまったことも、成長にあわせて、泣かずに何とかしようとする姿が見られます。そのようなときは、子どもに任せてみませんか。



小さな変化を見逃さない

体験活動のチャンスを与えていますか

自然体験や家庭でのお手伝いなど、体験的な活動からも、たくましさが育ちます。「危ないから」という理由でさせないのではなく、そばで見守りながら一緒に体験的な活動を楽しんでみてはいかがでしょうか。



いろいろな体験をさせる

PTAや保護者会、子ども会など地域ぐるみの子育てに参加していますか

子どもが多くの大人と関わると、いろいろな価値観にふれられます。地域の人との交流により、コミュニケーション力も身につきます。地域活動を通して、子どもはより一層成長します。

多くの人とのふれあいは、子どもの成長にとってプラスに
(例) 小学生のお子さんがある場合、放課後子ども教室への参加も効果的



この他にも、たくましさを育む方法はまだまだあります。家庭でできる方法を見つけて、取り組んでみてください。